

『2014 CPhI パリ／ベルギー製薬産業視察団』

団員募集のご案内

日 程:2014年10月6日(月)～10月12日(日)の7日間

訪問国:フランス(パリ)、ベルギー(ブリュッセル・アントワープ他)

団 長:東ソー・エフテック(株) 代表取締役社長 野村彰彦 氏

企画／編成:(株)化学工業日報社

後援／UBM ジャパン、ベルギー・フランダース政府貿易投資局

(No.20140424a)

『2014 CPhI パリ／ベルギー製薬産業視察団』 団員募集のご案内

世界最大の医薬品原料・中間体の国際展示会である「CPhI Worldwide 2014」が今年10月7日から9日までフランス・パリで開催されます。「CPhI」は1990年の第1回開催（ドイツ）以来、2,200社を超える出展企業・団体と、約140カ国30,000人の来場者が一堂に会する世界最大の医薬品原料・中間体の情報交換、商談の場になっており、世界の製薬産業の発展と軌を一にしております。

弊社では、「CPhI Worldwide 2014」における見学に加えて、フランス、ベルギーの有力製薬会社やバイオ医薬品研究団体の訪問を予定しており、欧州の製薬および関連産業の情報を知るうえで、実効ある内容となっております。是非ともご参加をお待ちしております。

◆団 長

東ソー・エフテック株式会社 代表取締役社長

兼 東ソー・ファインケム株式会社 代表取締役社長

兼 東ソー有機化学株式会社 代表取締役社長

野村彰彦 氏

◆参加対象

・医薬品（バイオ医薬を含む）の原材料に関する研究開発、製造、販売に従事されている方

◆目 的

・世界の製薬製造の市場動向について最新情報を収集すること、医薬品受託業界のトレンドをキャッチすることを目的としています。

・参加者同士の情報交流、相互啓発、懇親を深めていきます。

《前回視察団の参加者の声》(前回の報告書から一部抜粋)

《企業訪問について》

◆海外企業の考えを聞くことができたことは、非常に良い機会であった。日本企業はアピールが下手で不足しているとの指摘には、自分自身にも通じる部分があると感じるとともに、アピールの重要性を再認識する機会となった。展示会では中国やインド等の企業の勢いに比べ、日本企業の出展が少なく、日本人として少し寂しい感覚を持った場でもあった。我々も頑張らなくては！

◆見学したのは日本の多くの化学・原薬工場に近いであろう、手入れをされ長年使用されてきた設備であった。その反面、機器操作は20年以上前から自動化されているという。ドイツは職人の国というイメージがあったので驚いた。その職人氣質はメンテナンス時に入念に点検するという形で表れるらしく、合理性と保守性が両立されているようであった。

◆スケールアップ検討用マルチ工場の見学では、大変効率化されている印象を持ちました。また、釜の素材としては、ハステロイの中でも高価なアロイ 59 を迷わず選択されており、ドイツ人の考え方が少しわかったような気もしました。高生理活性物質の取り扱いの質問に対して、多品目生産には向かないためその分野に強い会社に任せておけばよいと答えていたのが、印象的でした。FDA 対応についても自信を持っている印象を受けました。第一三共も提携しており、今後、国内の製薬会社も世界展開を予定している品目は EU、ジェネリック品はインドというような流れができつつあるように感じました。

《CPhI ワールドワイド見学について》

◆医薬品産業に関連する企業が世界 140 カ国から約 2200 社(うち API の扱い企業としては 300 社程度)が出展される展示会の規模であった。今後注目されているバイオ医薬関連は、全体の出展社数から 17 社と少なく、市場としては発展途上段階にあると印象を受けた。また、欧州メーカーを主に計 17 社に、日本の原薬メーカーに対する意識調査を実施した。その結果、購買担当者不在で 4 社から得た回答は、日本の原薬メーカーに対し、高品質・高価格との印象であった。事実、調達先データベースに日本原薬メーカーが収載されていない実情があったことから、さらに加えて今回の展示会に出展する日本企業は 25 社程度とアジア圏内の中国・インド・韓国と比べても少ないことから、日本原薬メーカーのプロモーション力・マーケティング力が不足しており、事業活動の存続や海外展開が今後の課題と強く感じた。

◆市場トレンドの雰囲気を感じることができ有意義な視察となりました。日本国内の製剤メーカーが、品質への信頼性の観点から国内調達への回帰を進めているという話によく顧客からも聞いている情勢ではあったが、ブラジル、中国、インドといった国の企業の勢いには凄まじいものを感じ、国内メーカーが対抗していくのは相当シビアな戦いとなることを感じました。

《2014 CPhI パリ／ベルギー製薬産業視察団》

団員募集要領

1. 日程表 (※)

| 日 程 | 活 動 内 容 | 宿 泊 |
|--------------|--|-----------------------------|
| 10月 6日(月) | 羽田空港発(10:35JL)、フランス・シャルルドゴール空港着 | パリ市内 Concorde Opera |
| 7日(火) | CPhI WorldWide 2014 訪問(終日) | パリ市内 |
| 8日(水) | 午前／CPhI WorldWide 2014 訪問 午後／ベルギー・ブリュッセルへ移動 | ブリュッセル市内 Hilton Brussels |
| 9日(木) | VIB (フランダースバイオ研究テクノロジー機関) 訪問 | ブリュッセル市内 |
| 10日(金) | 午前／現地大手の製薬会社を訪問 午後／米国資本の製薬会社を訪問 | ブリュッセル市内 |
| 11日(土) | ブリュッセルからパリへ移動 パリ・シャルルドゴール空港発 | 機内 泊 |
| 12日(日) | 夕方、羽田空港着(15:55JL) | |

※訪問先等のスケジュールは都合により変更になる場合がございます。

2. 【旅行期間】

2014年10月6日(月)～10月12日(日)の7日間

3. 【参加費用】

790,000円／1名 (※1)

※1…参加費用に含まれるもの:全行程航空運賃(エコノミークラス)／団体行動中における現地の交通費／各国の空港税／全行程の食事代(1日3食)／ホテル代(A級ホテル1名1室)／添乗員費用／訪問先の通訳費用／団体行動中のチップおよびサービス料金／説明会／訪問先への団としての記念品代／団として雇用する通訳の費用／空港施設使用料金／燃油サーチャージ・TAX(57,820円;平成26年3月時の料金となりますので、変動した場合には差額を追加でご請求させていただきます)

4. 【募集人員】 30名(最少催行人員15名)

5. 【参加締切日】 平成26年8月15日(金)

6. 【参加費用に含まれないもの】

旅券印紙代／任意海外旅行傷害保険料／ビジネスクラス利用追加料金／旅行中の個人的な経費(団を離れて別行動の費用、洗濯代、土産物代、飲食代、通信費、超過手荷物料金など)

7. 【参加費用のお振込方法と締切日】

視察団事務局までご連絡後、平成26年9月5日(金)までに、指定口座へ「予約金」もしくは「視察団参加費全額」をお振込をお願いいたします。

(1) 予約金の金額

150,000円

(全額を一括振込でご希望される場合は事務局窓口までご連絡下さい)

(2) 予約金のお振込先(締切日／平成26年9月5日(金))

みずほ銀行 小舟町支店

普通預金口座: 987280

口座名: 化学工業日報社

申込予約金はホテルの予約に充当し、参加費(残金)払い込みの際、差し引き精算します。

但し、申し込み取り消しの場合は、予約金は手配の都合上、ご返却できかねますので、あらかじめご了承下さい。また、平成26年9月5日(金)までに残金を上記指定の同銀行までにお振り込み下さい。

尚、一括振込でお支払いをご希望される場合は事務局窓口までご連絡下さい。

8. 【キャンセル規定】

旅行契約の締結後、お客様の都合で契約を解除されるときは、下記の取消料を申し受けます。

旅行開始日の前日からさかのぼって

- | | |
|----------------------|--------------|
| ①30日目にあたる日以降(②～④を除く) | ・・・旅行代金の20% |
| ②20日目にあたる日以降(③～④を除く) | ・・・旅行代金の30% |
| ③旅行開始日の前々日および前日 | ・・・旅行代金の50% |
| ④旅行開始日および無連絡不参加 | ・・・旅行代金の100% |
| ⑤出発後 | ・・・旅行代金の100% |

9. 【契約事項】

- ・ 参加費用は平成26年3月26日時点の航空／陸上運賃などを参考に算出してあります。ただし、航空運賃の改定があった場合は再度算定調整する場合があります。
- ・ ビジネスクラスをご希望の方は、その追加料金をご負担願います。
- ・ この視察旅行は団体旅行の企画であり、各社個々の海外出張規定による宿泊、交通費、食費等の算出は出来かねます。団体による旅程の一部で個人の事情により不参加となる場合は当該費用は払い戻しいたしません。
- ・ 天災、海難、火災、輸送関係の遅延、破損、政府及び公共団体の指令、戦争、反乱、暴動、盗難、流行病、詐欺、不可抗力による事件、その他主催者の管理外による事情のために発生した個人の損害については、主催者の責任外にあります。

<お申込み先>

化学工業日報社 企画局 担当:松枝征太

「2014 CPhI パリ／ベルギー製薬産業視察団」係

〒103-8485 東京都中央区日本橋浜町 3-16-8

TEL:03-3663-7936 FAX:03-3663-7861

E-mail: s_matsueda@chemicaldaily.co.jp

『2014 CPhI パリ／ベルギー製薬産業視察団』

参加申込書 (FAX 送信:03-3663-7861)

平成26年 月 日

ふりがな

1. 氏名 _____

生年月日 _____ 年 _____ 月 _____ 日

2. 会社名 _____

所属・役職名 _____

3. 会社住所 〒 _____

TEL _____ FAX _____

e-mail _____

4. 旅券をお持ちの方

(旅券パスポートの“お顔写真”があるページを別途お送りください)

旅券番号 _____ 発行日 _____ 年 _____ 月 _____ 日

事務取扱者 (ご本人以外の場合)

所 属

1. 会社名 _____ 役職名 _____

ふりがな

2. 氏 名 _____

TEL : _____ FAX : _____

e-mail _____

◆◆お申し込みの後は、事務局からお送りする「調査書」のご提出と「旅券パスポート」のコピーの2点をご準備いただきます。